

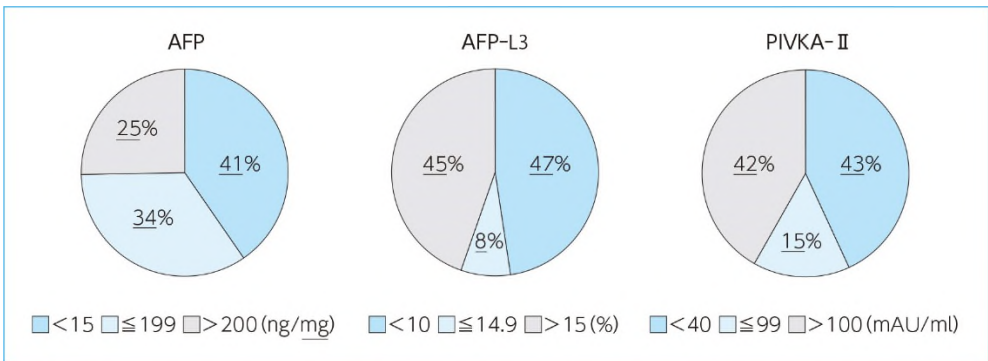
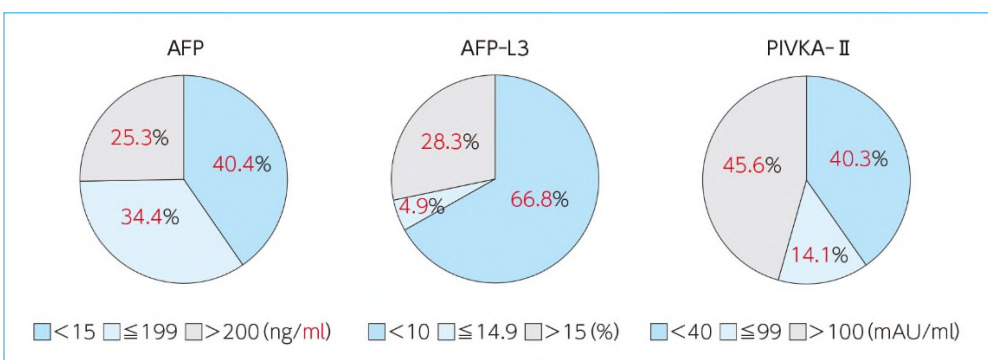
正誤表

『分子腫瘍マーカー診療ガイドライン』第1版第1刷（2016年10月5日発行）に誤りがございました。下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2018年9月27日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所		
95	解説：上から 1行目	誤	α-フェトプロテインは分子量が約 70,000,590 個のアミノ酸からなる糖蛋白である。
		正	α-フェトプロテインは分子量が約 70,000, 590 個のアミノ酸からなる糖蛋白である。
95	解説：下から 4行目	誤	第 20 回全国原発性肝癌追跡調査報告 ³⁾ では肝細胞癌と診断された症例のうち 59%がカットオフ値以上であったと報告しており、…
		正	第 19 回全国原発性肝癌追跡調査報告 ³⁾ では肝細胞癌と診断された症例のうち 59.7%がカットオフ値以上であったと報告しており、…
95	図 1	誤	 <p>AFP: 25% (<15), 41% (15-199), 34% (>200) AFP-L3: 45% (<10), 8% (10-14.9), 47% (>15) PIVKA-II: 42% (<40), 15% (40-99), 43% (>100)</p> <p>図 1 肝細胞癌における各種腫瘍マーカー上昇の割合 (第 20 回全国原発性肝癌追跡調査³⁾より引用)</p>
		正	 <p>AFP: 25.3% (<15), 40.4% (15-199), 34.4% (>200) AFP-L3: 28.3% (<10), 4.9% (10-14.9), 66.8% (>15) PIVKA-II: 45.6% (<40), 14.1% (40-99), 40.3% (>100)</p> <p>図 1 肝細胞癌における各種腫瘍マーカー上昇の割合 (第 19 回全国原発性肝癌追跡調査報告³⁾より作図)</p>
97	解説：下から 11行目	誤	第 20 回原発性肝癌追跡調査では、肝細胞癌において PIVKA-II 陽性例は 57%とされている (図 1)。
		正	第 19 回全国原発性肝癌追跡調査報告 ³⁾ では、肝細胞癌において PIVKA-II 陽性例は 59.7%とされている (図 1)。
99	参考文献:3)	誤	3) 日本肝癌研究会編. 第 20 回全国原発性肝癌追跡調査報告. 日本肝癌研究会事務局, 2015.
		正	3) 日本肝癌研究会編. 第 19 回全国原発性肝癌追跡調査報告 (2006~2007). 日本肝癌研究会事務局, 2014.

以上